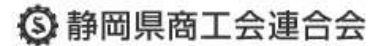


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【平成 30 年 7 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 7 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 7 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【猛暑の影響による需要低迷が業況 DI を押し下げ】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-7.1（前月-3.7、前年同月-10.8）で、前月比 3.4pt の悪化となった。猛暑の影響による需要の伸び悩み、原材料価格の高騰に加え、幅広い業種における人手不足の影響から人的コストの増加が業況を押し下げた。

【製造業】

業況は 2.0（前月 5.9、前年同月-4.5）と前月に比べ 3.9pt 悪化した。一部需要が底堅い分野があるものの、原材料価格の高騰、原油価格の高騰による影響から先月より業況が悪化した。

【建設業】

業況は 0.0（前月 2.9、前年同月-8.1）と前月と比べ 2.9pt 悪化した。工事受注件数は増加に転じる傾向があるものの、人手不足や人手不足に伴う人件費の増加が課題になっている地域が多かった。

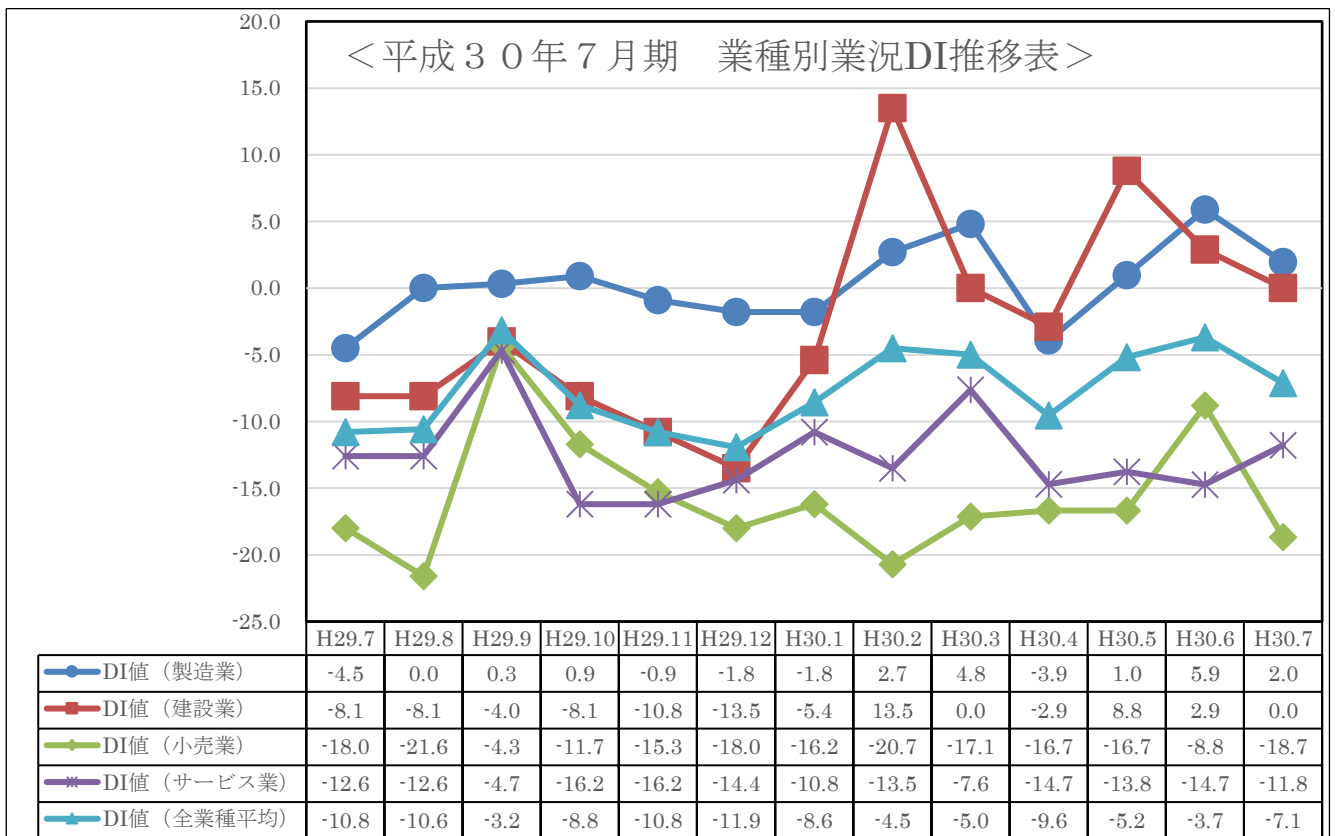
【小売業】

業況は-18.7（前月-8.8、前年同月-18.0）と前月から 9.9pt 悪化した。エアコン等の季節家電は堅調に推移したものの、野菜等の仕入価格の高騰のほか、連日の猛暑から外出を控える傾向が強く、需要の伸び悩みを招いた。

【サービス業】

業況は-11.8（前月-14.7、前年同月-12.6）と前月と比べ 2.9pt 好転した。夏の観光シーズンを迎え、観光地を中心とした宿泊客、飲食店利用者が増えたが、週末を中心とした悪天候の影響のためか、期待したほど宿泊客が伸びていないとの声も聞かれた。また、洗濯業については、原油価格の高騰が利益を圧迫しているものの、冬物のクリーニング需要が高まっている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・連日の猛暑により野菜等の仕入価格が高騰している。（伊豆）
- ・猛暑の影響により食料品関係では仕入価格の上昇が続いている。（富士駿東）
- ・加工茶（パック）の需要は高いものの、リーフ茶は低調のまま推移している。（中部）
- ・機械金属関係では原油価格の高騰等、仕入価格が上昇している一方、売上は好調である。但し、人手不足は解消されておらず、人材確保が課題。（中東遠）
- ・繊維関係では、受注は増えているものの、人材確保が難しい状況が続いている。（西遠）

【建設業】

- ・工事請負件数は増えているが、人手不足や外注先が確保しづらい状況が続いている。（伊豆）
- ・人手不足に加え、猛暑の影響があり、工期が遅れがちとなっている。（富士駿東）
- ・解体業は好調であるが、土木業は悪化傾向にある。（中部）
- ・比較的順調に推移しているが、業界全体で人手不足感が深刻化している。（中東遠）
- ・台風12号による被害の補修等、単発的な受注が見られた。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・猛暑により鮮魚の売れ行きが悪いほか野菜の価格高騰も業績に影響を及ぼしている。（伊豆）
- ・猛暑の影響から来店客数が減少しているほか、生鮮品の仕入にも影響しており、販売価格を上げざるを得ない。（富士駿東）
- ・衣料品は低調に推移。一方、耐久消費財については、猛暑の影響からエアコンの販売が好調である。（中部）
- ・夏物衣料の売れ行きが順調であるほか、エアコン、冷蔵庫等の販売も好調。（中東遠）
- ・猛暑により買い物に出掛けること自体を控える傾向にあるほか、野菜等の販売価格の高騰も相まって売れ残りが増えている。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館・民宿は週末の予約がいっぱいであるが、天候の影響か、前年に比べて宿泊客数が伸びていない。（伊豆）
- ・猛暑の影響から海水浴客が例年に比べ大幅に少ない。また、洗濯業においては、原油価格の高騰により、利益が逼迫している。（富士駿東）
- ・宿泊客は増加傾向にあるほか、観光地を中心に飲食店の利用者数も増えている。一方で、人手不足により、事業所側の受け入れ態勢が整っていない。（中部）
- ・宿泊客、キャンプ場利用客は前年並み。洗濯業では、冬物の取扱いが増えている。（中東遠）
- ・うなぎの仕入値高騰が利益を圧迫。国道152号線迂回により観光客減になっている。（西遠）

小規模企業景気動向調査（平成 30 年 7 月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	5.9	悪化
売上	5.9	11.7	減少
仕入単価	26.5	35.3	低下
採算	-11.7	-2.9	悪化
資金繰り	-8.9	0.0	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-5.9	不変
売上	-8.8	-5.9	減少
仕入単価	11.8	23.5	低下
採算	-5.9	-8.8	良化
資金繰り	-2.9	-2.9	不変

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	17.7	17.7	不変
売上	26.5	38.2	減少
仕入単価	32.4	32.4	不変
採算	8.8	11.8	悪化
資金繰り	11.8	3.0	良化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	2.9	悪化
売上	-5.9	5.9	減少
仕入単価	26.5	17.6	上昇
採算	-23.5	-5.8	悪化
資金繰り	-11.7	-8.8	悪化

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.6	-11.7	悪化
売上	-20.5	-8.8	減少
仕入単価	-2.9	11.8	低下
採算	-20.6	-5.9	悪化
資金繰り	-11.8	-11.8	不変

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-23.5	-8.8	悪化
売上	-29.5	-5.9	減少
仕入単価	29.4	26.5	上昇
採算	-29.5	-20.6	悪化
資金繰り	-11.8	-8.8	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.9	-5.9	悪化
売上	0.0	5.9	減少
仕入単価	17.7	8.9	上昇
採算	0.0	0.0	不変
資金繰り	-8.9	-11.8	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	-8.9	好転
売上	-3.0	-20.6	増加
仕入単価	20.6	14.7	上昇
採算	-8.8	-14.7	良化
資金繰り	-8.9	-11.8	良化

9.洗濯業

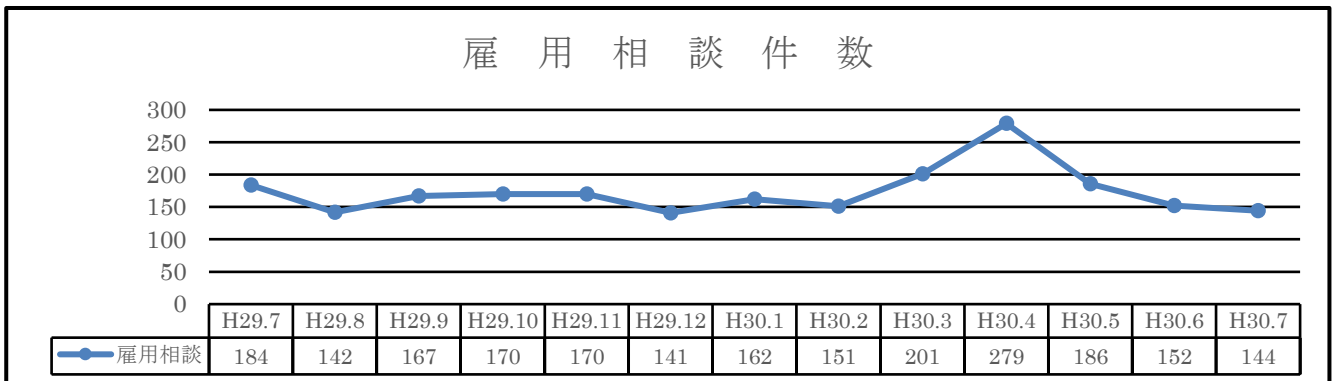
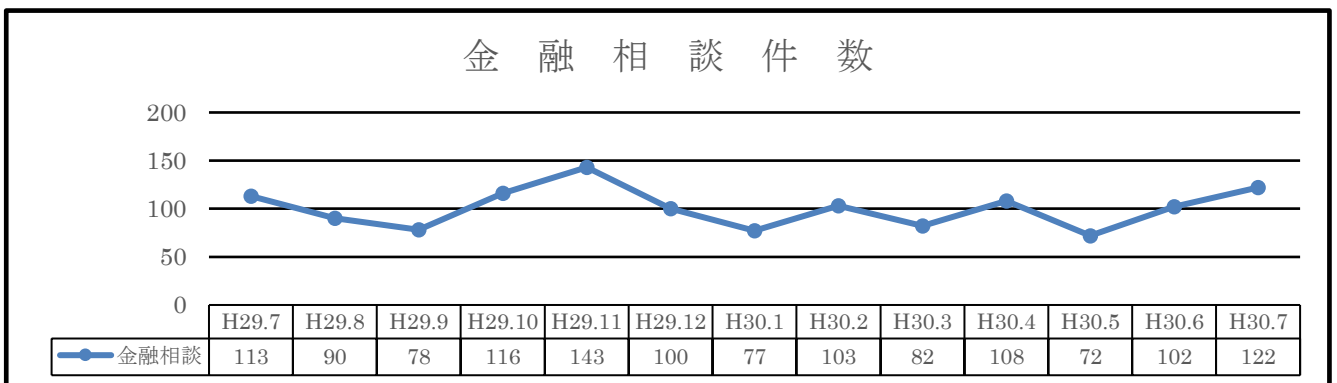
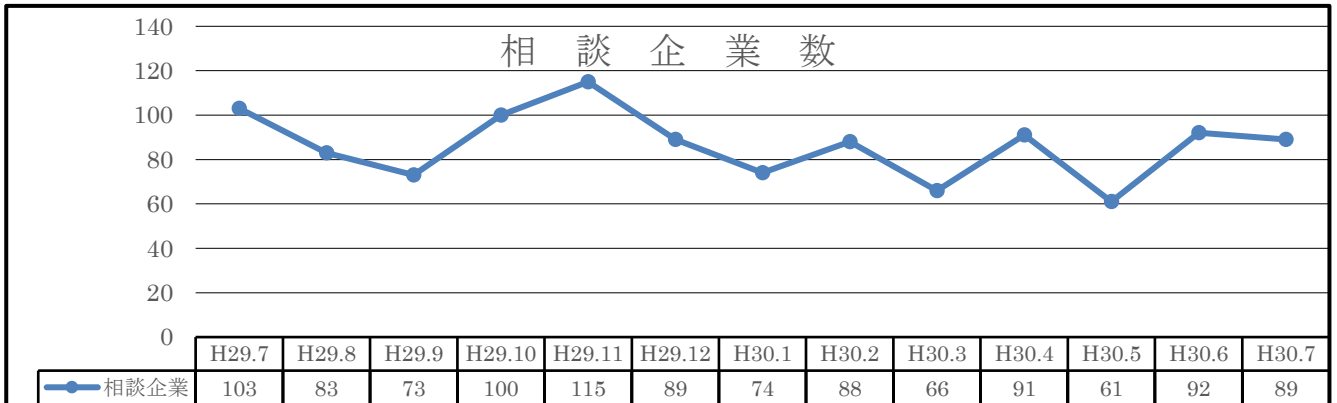
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.4	-29.5	好転
売上	-8.8	-8.8	不変
仕入単価	5.9	17.6	低下
採算	-5.9	-14.7	好転
資金繰り	-8.9	-8.8	不変

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-5.8	悪化
売上	2.9	14.7	減少
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	3.0	5.9	悪化
資金繰り	0.0	5.9	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(平成 30 年 7 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	89	92	-3
【金融相談件数】	122	102	20
新規融資（借換えを除く）	89	62	27
既存債務の借換え	28	35	-7
借入れ条件変更	0	2	-2
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	3	2
【雇用相談件数】	144	152	-8



【金融相談】

金融相談件数は、122 件と前月(102 件)に比べ 20 件増加した。新規融資に関する相談が 89 件と、既存融資の借換え(28 件)を 61 件上回っている。

<経営指導員コメント>

- ・機械装置導入、店舗建替え等、積極的な設備投資が絡む融資相談が出てきた。(伊豆)
- ・創業に伴う融資相談がある一方、経営状況が厳しい先等、マル経対応が困難な案件が増えている。(富士駿東)
- ・設備導入資金や既存融資の借換え資金に関する相談に対応した。(中部)
- ・木工業者の工場リフォーム融資に対応したほか、設備資金(フォークリフトや営業用車両)導入に向けた融資の相談も出始めてきた。(中東遠)
- ・営業用車両借換、店舗改装等、設備導入資金に関する融資相談があった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、144 件と前月(152 件)に比べ 8 件減少した。幅広い業種における人手不足が続く中、行政等と連携した中小・小規模企業の人材確保機会を提供する取組みを実施予定という報告がいくつかあった。また、高齢者やシングルマザー、外国人技能実習生等、人的資源の確保に向け、採用対象を広げる傾向にある。

<経営指導員コメント>

- ・労働保険の委託解除や、雇用保険資格取得、資格喪失手続きにそれぞれ対応した。(伊豆)
- ・ハローワークで求人かけるも応募がないということ。新しい機械を導入したいが、操作できる人材の確保が困難な状況。人手不足への対応として、外国人技能実習生の受入に関する相談が増えている。(富士駿東)
- ・新卒者や高齢者の雇用に関する相談が増えている。人材確保難への対応として、11 月に行政と連携した企業面談会(就職相談会)を開催予定。(中部)
- ・ハローワークや市と連携して、人材確保に向けた「ミニ面接会」を 9 月に開催予定。本催しを周知したところ、幅広い業種から申込を受け、慢性的な人材不足が窺える。(中東遠)
- ・受注が増える一方、人材が確保できない状況が続いている。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・行政の支援により、プレミアム商品券とプレミアム工事券を 3 年連続発行。いずれも 15% の付加価値を付け、販売した。小規模店舗や建設業関連会員が有効に活用されることを期待している。(河津町)
- ・9/30 に社会福祉協議会と連携し、2018 ふれあい広場・産業祭を開催する。(小山町)
- ・平成 31 年 2 月 8,9 日に市主催で製造企業展示会「ものづくり力交流フェア」を開催する。(富士市)
- ・7/15 に蒲原海岸にて「第 22 回ビーチフェスタ in かんばら」が開催された。当日は天候にも恵まれ、イチ押しイベントの熱気球体験には長蛇の列ができた。地場産品を使った桜えびピザ等が販売され、子どもから大人まで多くの方に味わってもらった。(静岡市清水)
- ・サバイバルフィールド貸出会社が、施設を利用してお化け屋敷を開催予定。(大井川)
- ・7/28 にワークショップを中心としたイベント「伝」(18 社参加)を開催した。台風 12 号の影響により時間を短縮して実施したが、大勢の親子連れで賑わい好評を博した。(吉田町)

- ・8/1 よりかわねパスポートを発行し、地域振興、経営改善事業に役立てていく。(川根本町)
- ・恒例の「夜店市」が開催された。90店が出店したほか、天候にも恵まれ、2日間で延べ3万人が来場した。菊川市キャラクターきくのんのフワフワも集客に貢献し、大盛況となった。(菊川市)
- ・11月開催の地域振興イベントの第2回実行委員会を開催、商工会を事務局として、開催に向け準備を進めていく。(浅羽町)
- ・8/5 開催のはるの七夕まつりイベントに浜松学院大学の学生に御協力いただいた。(天竜)
- ・9月に浜北中心部を歩いて魅力を発信するウォーキング事業を実施予定。(浜北)
- ・7月後半より、観光協会イベントとして「うなぎつかみ体験」「さかなとり体験」「しらす釜揚げ体験」等を行っており、テレビ・新聞などマスコミに取り上げられている。(新居町)